

GEIBUN

Arm 「アーム」

模原泰介

Taisuke Makihara



芸術文化の創造と普及を図り、地域の文化芸術の拠点となることを目的に設立された芸術文化図書館内のギャラリー「キューブ」での連続企画の最終回として、環境との関わりをテーマに制作を続ける現代美術家の模原泰介による「アーム」展を開催します。模原は、2025年の瀬戸内国際芸術祭で、香川県・瀬居島の風景と呼応するサイト＝スペシフィック作品《アーム》を制作しました。本展では、その作品が高岡の地へと旅することで、記憶と語りを内包しながら「場所」の概念を揺さぶるノン＝サイト作品として新たに立ち現れます。映像や新作ドローイングとともに、変容する《アーム》の軌跡を辿ります。

キュレーション…伊東多佳子（芸術文化学部准教授・美学者）

2026年1月9日（金）・2月20日（金）—入場無料—

●トークイベント 模原泰介＋伊東多佳子 2月6日（金）15時・16時半

開館時間…9時・20時—日祝休—＊1月16日および2月10日以降は17時まで

土曜開館日…1月10日・24日・31日・2月7日 10時・16時

富山大学芸術文化図書館 キューブ（富山県高岡市二上町180番地 富山大学高岡キャンパス内）

主催…富山大学芸術文化図書館 共催…富山大学芸術文化学部



会場アクセス